

東平丸知事君作と字小一

お礼申し申出さる者ことにか

書作の原史に在りて他人が我が方船船同多新の漸とせり

會先

本會此北に獲生一七日の日付同盟の真所と
其月北にかくと海上司付分働るの大同書其の
掃運に刻し一に任進よりいひあつたり。此にけ
業名に付の整理とする必要あり。其の二合次
防刃は同盟本却究心業也船氣合死氏如也
入合年月日と通知し下す

除名決議

元退車

入船壇 光

元退車

伊月 叶

右除名人

此如二年七月八日

日本司府同盟

除名理由

本同盟は昨日が船船の付同を今一に下船船同を今一と略称す
一口が海船船同は空原に北に甲極果員の退名也。後二日付
却名之意志を存せしむ

二好にむか悔き船名に北より十も別個の司府印之の労働忠誠
を思識しより力かすに上り付印之の生快の存意向上也(因)